

2.河川の整備の基本となるべき事項

2.1. 基本高水並びにその河道及び洪水調節施設への配分に関する事項

基本高水のピーク流量は、昭和47年9月8日に発生した既往最大洪水を考慮し、基準地点手城大橋において $210\text{m}^3/\text{s}$ とする。このうち、洪水調節施設により、 $95\text{m}^3/\text{s}$ を調節し、河道への配分量は $115\text{m}^3/\text{s}$ とする。

表 2.1 基本高水のピーク流量等一覧表

河川名	基準地点名	基本高水のピーク流量	洪水調節施設による調節流量	河道への配分流量
手城川	手城大橋	$210\text{m}^3/\text{s}$	$95\text{m}^3/\text{s}$	$115\text{m}^3/\text{s}$

2.2. 主要な地点における計画高水流量に関する事項

手城川における計画高水流量は、基準地点手城大橋において $115\text{m}^3/\text{s}$ とする。

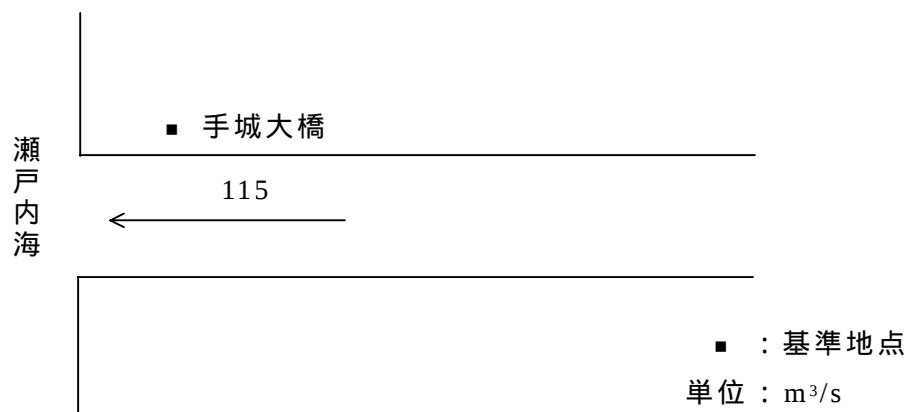


図 2.1 計画高水流量配分図

- 2.3. 主要な地点における計画高水位及び計画横断形に係わる川幅に関する事項
 本水系の主要な地点における計画高水位及び概ねの川幅は次のとおりとする。

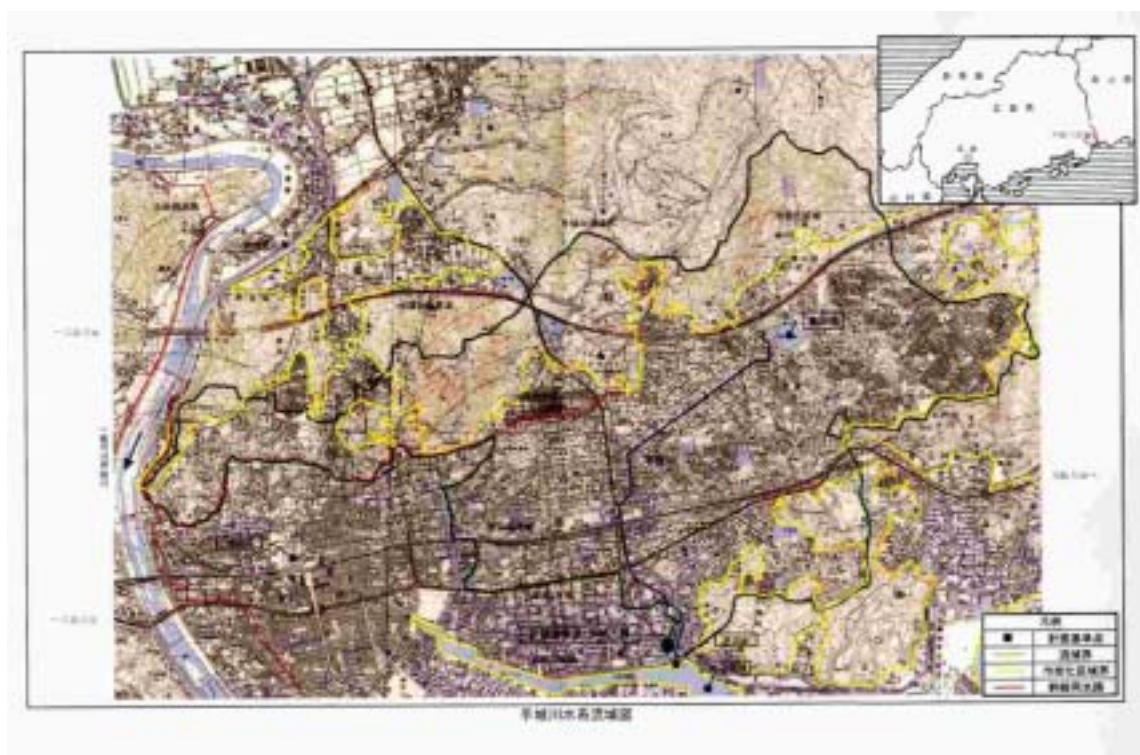
表 2.2 主要な地点における計画諸元一覧表

河 川 名	地 点 名	河口からの 距 離 (km)	計画高水位 (TP.m)	川 幅 (m)
手城川	手城大橋	0.12	- 0.60	65

注) TP. : 東京湾中等潮位

- 2.4. 主要な地点における流水の正常な機能を維持するため必要な流量に関する事項

手城川の流水の正常な機能を維持するための目標に関しては、手城川の大半が滞水している状況を踏まえ、今後さらに利水の状況や動植物の生息・生育環境、水質などの調査を進めるとともに、地域住民や関係機関と協力し、手城川における水環境のあるべき姿について検討を行った上で、定めるものとする。



策定日及び告示日

策定日	平成 14 年 8 月 27 日
告示日	平成 14 年 9 月 24 日

「本書に掲載した下表の地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 2 万 5 千分の 1 地形図を複製したものである。(承認番号 平 14 中複、第 128 号)」

ページ	タ イ ト ル
8	手城川水系流域図